LEVIN
LEVIN
3door
New
COROLLA LEVIN
3&2door
1600 TWINCAM 16/1500
新登場

LASREα
TWINCAM
16VALVE搭載。
スペシャルティ・スポーツ
LEVIN誕生
新しいLASREαは、16ビートでやってきた。1.6リッター初のツインカム16バルブ。最高出力130PS／6,600r.p.m.、最大トルク15.2kg-m／5,200r.p.m.。エンジン名称「4A-GEU」。しかし、それは単なる16バルブ・ツインカムではない。たとえば、通常の高出力エンジンがレッドゾーンとする回転域を軽く超えて、7,700r.p.m.までスムーズに回り続けるとてつもないポテンシャル。たとえば、右足のひと踏みでアイドリングの800r.p.m.から最高回転の7,700r.p.m.まで、実に0.98秒で到達する比類なきスロットルレスポンス。そして10モード燃費13.0km/ℓ（運輸省審査値）という経済性。豊かな中低速トルクによる実用性。これらの特性は、単に気筒当り4バルブ化することで終っていたならば、決して得られなかったものである。16バルブを基本に、最新のエレクトロニクスと、熟成のテクノロジーを駆使して磨き抜かれたレーザーα4Aツインカム16。この新時代のスポーツエンジンを、美しいノーズに納めて、スペシャルティ・スポーツ「レビン」発進。
TWIN CAM 16 VALVE
TOYOTA 1600
4A-GE

I'm 美ing これ以上、美しくなれない。
究極のメカニズム16バルブ、野性のパワー130PSをエレガントなヨーロピアン・ノッチバックで包んだのはなぜか。
ここにスペシャルティとしてのダンディズムがある。誰も、これ以上、美しく走れない。
I'm 動ing これ以上、軽やかになれない。
シェイプアップされたエアロダイナミック・ボディに1.6リッター最新鋭の16バルブ130PSが
もたらしたものは、なにか。それはまさに究極の軽やかさ。誰も、これ以上、爽やかに走れない。
LEVIN 2door
1600GT APEX
LEVIN
3door
2ドア、3ドアいずれもフロントスポイラー、リヤスポイラー、革巻ステアリング、革巻シフトノブはセットでオプション。
3ドアの60タイヤは14インチアルミホイールとセットでオプション。
写真は電動リモコンドアミラー装着車。
LEVIN 3door 1600GT APEX

I'm 動 ing スポーツにきたえられたカラダが時代を動かす。

よりシャープな肉体には、より自由な動きが約束されている。スペシャルティ・スポーツ、レビン。
ぜい肉を絞りとった、ひきしまった曲線で構成されるCD：0.35のカーブド・シルエット。時代を快走。
3ドア1500SRの主な標準装備●分割可倒式リヤシート●デジタルクォーツ時計
●ウォッシャー連動間欠ワイパー●リヤスタビライザー●155SR13ラジアル(5Jリム)など

CD：0.35 カーブド・シルエット

LEVIN
3door 1500SR

写真はドアミラー装着車。

I'm 動 ing 男の夢は、力でかなえるものだ。
レーザーα4Aツインカム16、その精緻なメカニズムは無限の可能性を秘めている。
そして、それはスペシャルティ・スポーツ、レビンに、1.6リッター屈指のパフォーマンスをもたらした。
3ドア1600GT APEXの主な標準装備●スポーツシート●エアロダイナミックグリル
●4輪ディスクブレーキ(前輪ベンチレーテッド)●リヤスタビライザー
●185/70HR13ラジアル＋5Jアルミホイールなど
LEVIN
LEVIN 3door
16バルブ・1,587cc
最高許容回転数7,700r.p.m.
LEVIN
3door 1600GT APEX

I'm動ing 時代の先端を見ようじゃないか。

いま、エレクトロニクスが限りなく魅力だ。スペシャルティ・スポーツ、レビン。
光と数字によるマン&マシンの新しい対話が待っている。

先進のエレクトロニック・ディスプレイメーター

LEVIN

3door 1600GT APEX

3ドア1600GT APEX。革巻ステアリング、革巻シフトノブ、フロントスポイラー、リヤスポイラーはセットでオプション。オートエアコン、オーディオはオプション。（オーディオは機種が豊富ですので、詳しくは係員におたずねください。）

写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。

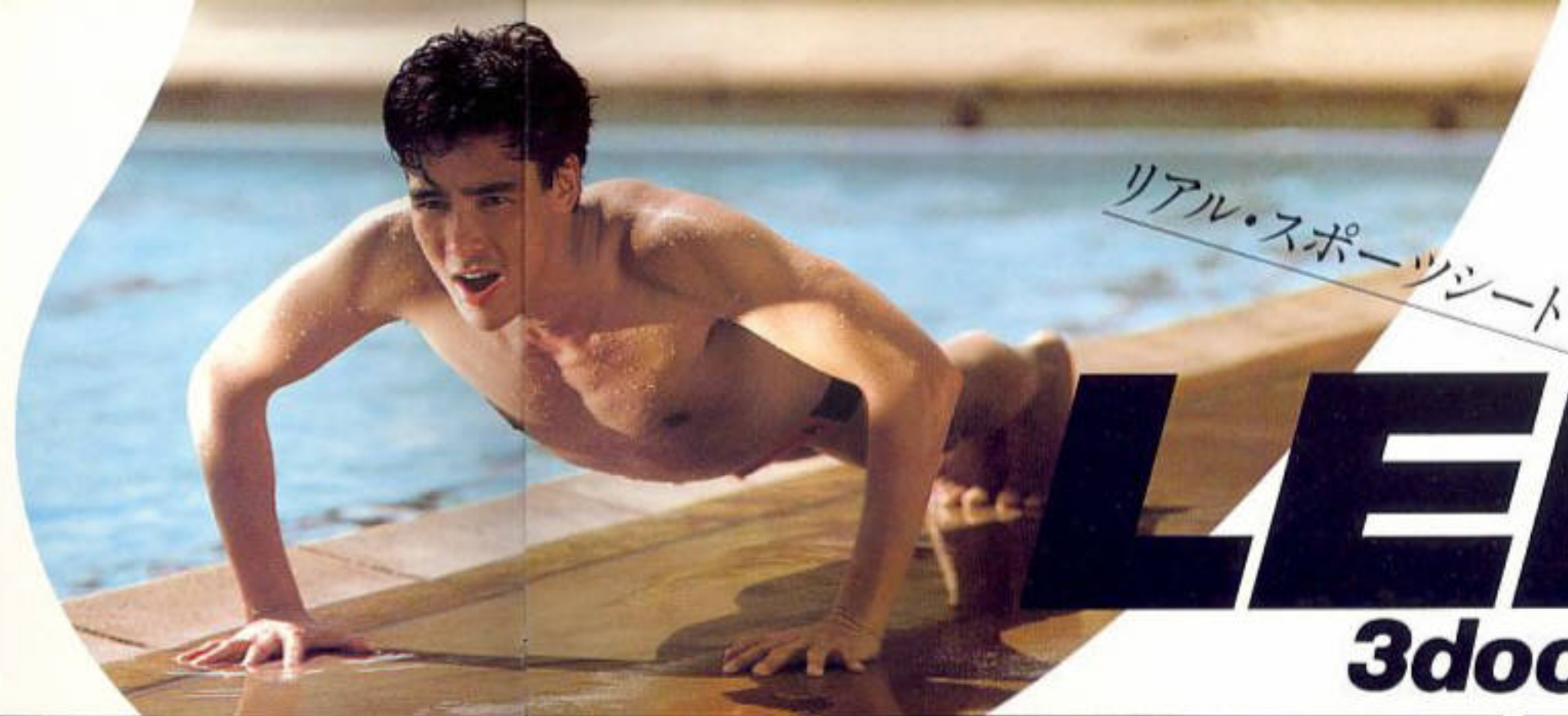
エレクトロニック・ディスプレイメーター：16バルブ、130PSの鼓動をファンタスティックに伝えるのはバーグラフ式タコメーター。それはパワーの高まりを機能的に伝える右上りのカーブ。スピードはデジタルカウント。瞬間、瞬間の速度を切り取って伝える、デジタル表示のスピードメーターである。輝度の高い・視認性にとむ蛍光管の採用とあいまって、的確に速度がつかめる。燃料計&水温計もエレクトロニクス化して、左右に配した。蛍光管式のゾーン表示燃料計は約4.5ℓ刻みでタンク燃料の残量を表示。タンクの状態が視覚的につかめる。また、残量が15ℓ以下になった時、スイッチを押すと約15ℓから5ℓまで約1ℓ刻みで拡大表示する。水温計は蛍光管によるセグメント表示式。適温をセンターに配し、エンジンコンディションのチェックが容易。陽光をさえぎる深いフードが、昼間の視認性をさらに高めている。そして、夜間の視認性を配慮して、メーターの照度が自由に変えられるメーター照度コントロールも装備。（エレクトロニック・ディスプレイメーターは3ドアGT APEXに標準装備、2ドアGT APEXにオプション。メーター照度コントロールはGT APEX、SEに標準装備）

ロータリー式ライティング&ワイパースイッチ：ライティング&ワイパースイッチをメータークラスターに移動。新しい操作感覚のロータリースイッチを採用。右にライティング、左にワイパー&ウォッシャーをレイアウト。扱いやすさに優れ、さらに、スイッチがどのポジションに入っているか一目で確認できる効果も大きい。伝統の指針メーター派のために用意したアナログメーターは、機能的な大型2連式である。スポーティなニューデザイン。深いフードに守られて視認性も申しぶんない。

3本スポーク・スポーツステアリング：ステアリングホイールの芯に軽量パイプを採用。慣性質量が小さいため、切りすぎ戻しすぎが抑えられる。腕の動きをタイヤに忠実に伝える。（GT APEX、GTVに標準装備）

I'm動ing スポーツは腰だ。

スポーツ走行には、それにふさわしい姿がある。スペシャルティ・スポーツ、レビン。
スポーツシート。5つのスポーツアジャスト機構が身体をしっかりとホールドする。

3ドア1600GT APEX。革巻ステアリング、革巻シフトノブ、フロントスポイラー、リヤスポイラーはセットでオプション。
オーディオはオプション。(オーディオは機種が豊富ですので、詳しくは係員におたずねください。)

スポーツシート：従来のシートとの違いを述べる。①背もたれのサイドサポートアジャスター。ノブを回すと左右のパッドが動いてドライバーの脇をしっかりと抱きかかえる。まさに、マン・マシン一体。やや硬目のパッドとあいまってコーナリング中にカラダのバランスが崩れず、疲れない。②シートスライドは前後に210mm(15mmピッチ)。③リクライニング角は1ピッチ2°。④ヘッドレスト高さ40mm可動。そして、⑤シート上下アジャスターによりシート先端が30mmまで動いて、ドライバーの体格差をカバーする。(スポーツシートはGT APEX、GTVに標準装備。ただしGTVにはシート上下アジャスターはつきません。)

ラウンジリヤシート：バケット設計でゲストのヒップをホールドするスポーツ性の高いリヤシートは、クォータートリムとの一体デザイン。ゲストのカラダをしなやかに包みこむ、ラウンジタイプとした。カラーコーディネートは、あくまでもシック。(GT APEXに標準装備)

分割可倒式リヤシート：リヤシートは分割可倒式。片側を前に倒すと乗員3名＋長尺物積載可能のラゲージルーム。両側を前に倒すと乗員2名＋大ラゲージルームが生まれる。操作はワンタッチ。ノブを引いてシートバックを倒すだけ。(3ドア全車、2ドアGT APEX、SEに標準装備)

ENGINE

パワーウエイトレシオ6.9kg/ps(GT)

この圧倒的な動力性能を物語る数値は、レビンの軽量ボディとともに、4A-GEUの大パワーに依るところが大きい。1.6リッターで130PS。リッター当り出力81.9PS/ℓ。1.6リッターという中排気量、整備重量123kgという軽いエンジンからビッグパワーが発生する理由は、次の通り。エンジンパワーは混合気の吸入量に比例する。より効率よくシリンダー内へ多量の混合気を送り込み、より効率よく排出することが、ビッグパワーを得る第一歩である。そこで開発されたのが、気筒当り4バルブの吸排気システム。これならばより大きな吸排気口面積を確保しながら、バルブを小さく軽くできる。高回転高出力エンジンに欠かせない機構だが、4A-GEUはこれだけにとどまってはいない。吸排気方式を、ガスの流れがシリンダーを横切るクロスフローレイアウトとし、さらに"EFI"も吸気抵抗を低減した新方式"EFI-D"としている。もちろん、多量に混合気を吸入しても、それを効率よく燃焼させなければ何の意味もない。そこで4A-GEUは燃焼室形状を、レーシングエンジンで多用されるペントルーフ(5角型の屋根)型とし、点火プラグを燃焼室真上に配し、圧縮比も9.4と、ハイ・コンプレッションにしている。

最高許容回転数7,700r.p.m.

許容回転数が高い、それはそのままエンジンの出力とスポーツ度の高さを示す。4A-GEUは、バルブはもとより、ピストン、クランクシャフト、カムシャフトなどの一点一点を小型軽量化し、かつ摩擦抵抗の低減をはかった。この結果、4A-GEUの最高許容回転数は、7,700r.p.m.の高さにまで達している。

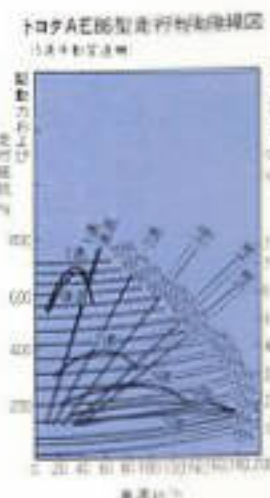
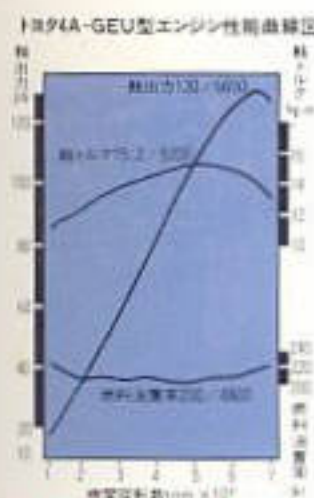
800r.p.m.から7,700r.p.m.まで0.98秒

アクセルを踏み込む。間髪を入れずタコメーターの針はハネ上がり、フル加速。このスーパーレスポンスの影には、エレクトロニクスがあった。たとえば、スロットルペダルの動きに即応して燃料噴射が行なわれるように、スロットル開度センサーを高性能化。加えて点火タイミングを制御する進角システムもエレクトロニクス化している。これらにより、4A-GEUはアクセルを踏んだその瞬間から全開時に近いトルクが発生。アクセルのひと踏みで一気にレッドゾーンへハネ上る特性を得た。

豊かな中低速トルク

タウンユースにおける柔軟性はどうか。4A-GEUは中低速域に、より太いトルクを求めて、吸気制御T-VIS(TOYOTA VARIABLE INDUCTION SYSTEM)を採用。吸気マニホールドを2ウェイにし、片側に制御バルブを設置して回転数に応じてバルブ開閉を行うシステムだ。これにより、低回転でも、マニホールドが絞られているから混合気の流速が高まり、吸気慣性によって体積効率が向上する。その結果、中低速トルクが豊かになり、市街地での扱いやすさを実現。またアイドリングも高回転高出力型エンジンとしては異例なほど安定したものとなった。

10モード燃費13.0km/ℓ(運輸省審査値)

燃焼効率の向上をめざしたメカニズム&エレクトロニクスの数々は、4A-GEUにすばらしいパフォーマンスを約束すると同時に、時代にふさわしい低燃費をもたらしてくれた。10モードで13.0km/ℓ。また、白金プラグ、新フューエルフィルターなど各パーツのロングライフ化を図り、ランニングコストの面でもオーナーの負担を軽減する配慮がされている。

1500には、チューンされたLASRE3A-Ⅱを

徹底した小型・軽量・高性能・低燃費で、先進エンジンの代名詞となっている「レーザー」。その1.5リッター機、3A-Ⅱ。レビンは、このエンジンを排気効率の高いデュアルエグゾーストでチューンアップして搭載。83PS、12.0kg-m、10モード燃費15km/ℓ(運輸省審査値)。豊かに太った中低速トルクのために、動力性能、体感パワーは増大した。

LASRE α TWINCAM 16VALVE

男の心をほぐすのは、ほどよい緊張感だ。

魂を揺さぶるツインカム・16バルブの高回転域の息吹き。爽快な走り、130PSのハイパワーと絶妙にバランスされたサスペンション。スペシャルティ・スポーツ、レビン。それは全身スポーツ・マシンだ。

LASREα TWINCAM 16VALVE

写真はテスト走行風景

CHASSIS

きびきびした走りを求めて、足を徹底チューン

すべてのレーシングカーが後輪駆動にこだわるのはなぜか。一流のラリーストが、とりわけ4リンク式リヤサスペンションを好むのはなぜか。それはハイパワーマシンのコントロール性において、この2つがとみに優れ、かつ信頼性も申しぶんないからとされている。レビンが頑なに、FR+リジットのスポーツシャシーを踏襲したのも、まさにそのため。さらに、細部にわたるチューンでよりスポーティ、よりセーフティな足への熟成をはかった。まず、フロントサスペンション。キャンバアングルを弱ネガティブにして、コーナリング性能を向上。さらに、ワイドトレッド化してロール剛性も高めた。リヤサスペンションでは、バネ下重量を軽減し、さらにラテラルロッドの取り付け位置を変更。2名乗車時にロッドが水平になるよう設定したもので、これによって後輪の接地性が向上。ショックアブソーバーも低圧ガス封入式とし(GT系)、不整路面などにおける接地性、乗り心地を高めた。この他、ゴムブッシュも弾性の強いものに変更し、ショックアブソーバーの減衰力、バネレートなどもあらゆる点から検討を加えて、ロールステア特性を理想的な弱アンダー特性に近づけることに成功。コーナリングマシンと呼ぶにふさわしい足を実現している。

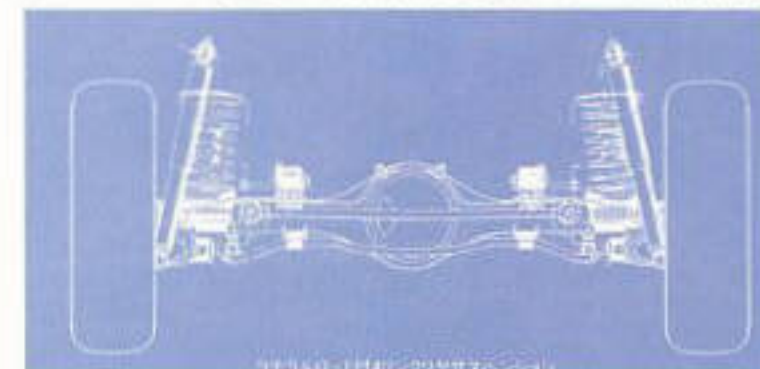
直進安定性のために、キャスター アングル4°

「矢のような直進性」これもクルマを走らせる喜びのひとつ。レビンはフロントキャスターアングルを4°に設定(GT系全車、およびパワステ装着車)。このハイキャスター設計をはじめラテラルロッドの水平化、リムサイズのワイド化などにより、レビンは文字通り、矢のように突き進む。

さらに、車種グレードによって異なる3タイプの味つけを

「きびきびした走り」を基本テーマに、レビンはさらに車種グレードによって、サスペンションの味つけを変えている。①SE、LIME、GLには乗り心地を重視した味つけの、スポーティ・サスペンション。②GT APEX、GT、SRには乗り心地と操縦安定性の高度なバランスがとれたGTサスペンション。そして③GTVには、スパルタンな走りに備えたスーパーチューンド・サスペンションである。

コーナリングのために、ボディ剛性もアップ

ボディ剛性が弱くては、サスペンションの持てる性能をフルに引き出せない。レビンはボディの骨格構造を見直し、要所要所に高張力鋼板を採用。ボディのネジリ剛性を従来比で約42%アップ。特に、サスペンション取付部はひときわ剛性を高め、優れた一体構造ボディを実現した。

ロックツーロック3.0回転(GTV)

ステアリング機構は、ラック&ピニオン。剛性にとみ、切れ味はシャープ。特にGTVはステアリングギヤ比を小さくし、ロックツーロック3.0回転とした。このクイック性は、スポーツカーそのもの。手ごたえは若干重くなるが、スポーツドライバー好みのテイストである。GTVを除く各車には、パワーステアリングも用意(詳細は装備一覧表に)。回転数感応型で、低速では軽く、高速ではしっとりと重めの手ごたえ。スポーティダイレクトな感覚を大事に残した。

ハイパワーマシンの必須、4輪ディスクブレーキ

4A-GEUを積むGT系は、130PSのハイパワーに備え、4輪ディスクブレーキを採用(GTを除く)。特に負担の大きい前輪には、耐フェード性に優れたベンチレーテッドディスクを装備。

新時代の高性能ラジアル、60をはいた(GTV)

GTVは偏平率60%の185/60R14 82Hを標準装備(GT APEX、GTに14インチアルミホイールとセットでオプション)。ロープロファイル設計で、コーナリングフォースも大きく、コーナリング限界性能も向上。プラスワンコンセプトにもとづき、ホイールは1インチアップの14インチ。GTVに標準のスチールホイール、オプションのアルミホイール、ともにリム幅は5.5インチ。

I'm 美ing なにごとも、さりげなくやれる男はパワフルだ。
この姿から1.6リッター屈指の走りを誰が想像しえるだろう。スペシャルティ・スポーツ、レビン。
端正なヨーロピアン・ノッチバックに16バルブ・130PS。時代のときめきが聞こえる。
2ドア1600GT APEXの主な標準装備●スポーツシート●パワーステアリング●エアロダイナミックグリル
●4輪ディスクブレーキ(前輪ベンチレーテッド)●リヤスタビライザー●185/70HR13ラジアル+5Jアルミホイールなど
LEVIN 2door
LEVIN
ヨーロピアン・スポーツ
LEVIN
2door 1600GT APEX
電動サンルーフ、オーディオはオプション。写真は電動リモコンドアミラー装着車。
(オーディオは機種が豊富ですので、詳しくは係員におたずねください。)

I'm 美ing 美しいものを選ぶ、これこそ心のスポーツだと思わないか。

美しさにも様々な種類がある。スペシャルティ・スポーツ、レビン。
カーブド・シルエット、この美しさは洗練という言葉をほうふつとさせる。
2ドア1500SEの主な標準装備●分割可倒式リヤシート(3ウェイトランク)●パワーステアリング(装着車)
●ウォッシャー連動・時間調整式間欠ワイパー●155SR13ラジアル(5Jリム)など

ヨーロピアン・ノッチバック

LEVIN
2door 1500SE

電動サンルーフはオプション。175/70SR13ラジアルタイヤはアルミホイールとセットでオプション。
ウォーターシェードは販売店オプション。写真は電動リモコンドアミラー装着車。

I'm 美ing いま、走る女がまぶしい。

ハイウェイの流れをリードするのは男だけの特権ではない。
レディース・スペシャルティ・スポーツ、"ライム"。走りをエンジョイできるテクニックとハートに。
2ドア1500LIMEの主な標準装備●専用フルファブリックシート&ドアトリム●シート上下アジャスター●パワーステアリング●チルトステアリング
●電動リモコンドアミラー●運転席バニティミラー●155SR13ラジアル(5Jリム)など

レディース・スペシャルティ・スポーツ

LEVIN 2door 1500 LIME

写真は電動リモコンドアミラー装備車。

I'm 美ing リラックスしたカラダが感性を磨く。

気持のいい走りは、リズミカルな操縦から生まれる。"ライム"、エレガンス・キャビン。
この空間、この装備が肩の力を抜き、心を大きく開く。

2ドア1500LIME。エアコン、オーディオはオプション。(オーディオは機種が豊富ですので、詳しくは係員におたずねください。)

2ドア1500LIME。オーディオはオプション。(オーディオは機種が豊富ですので、詳しくは係員におたずねください。)

2ウェイO.D付4速フルオートマチック：リズミカルな走りに、フルオートマチックはもう常識。"ライム"はオートマチック機構もぜいたくに、2ウェイO.D付4速フルオートマチック。O.Dスイッチをオンに入れると40km/hからO.D4速が働き、約60km/h以上でロックアップ機構が作動。パワーを直接タイヤに伝えて、フットワークをよりスポーティにすると同時にパワーロスが最小限になるため、燃費も申しぶんない。また、高速時の静粛性がいちだんと向上することも大きな魅力だ。(1500車)

パワーステアリング：ハンドルが軽い、それだけでもドライブはぐっと楽しく、かつ優雅に一変。だから、パワーステアリングは必要装備品。軽い、といっても"ライム"のパワーステアリングは、車庫入れや狭い街角ではことのほか軽く、高速になると手応えのあるほどよい重さになるエンジン回転数感応型。異和感のない自然な操作感覚が定評のパワーアシスト機構です。
(2ドアGT APEX、LIMEに標準装備、SEに装着車、3ドアGT APEX、GT、SR、GLにオプション)

チルトステアリング：ステアリングホイールが、上下に30mm調整できる。こうして得られたベストポジションが、ロングドライブで、あるいは、緊急時のハンドル操作で、絶大な効果を発揮する。便利な、ワンタッチのレバー式。
(GT APEX、LIMEに標準装備)

チルトレバー

ライム専用シート：脚の長い人がいる。小柄な人もいる。だから"ライム"は上下アジャスター付シート。前後に210mm(15mmピッチ)というたっぷりしたスライド機構とあいまって、すべてのドライバーにベストポジションを約束する。背もたれは高弾性ウレタンフォームで、背中をしっかりとホールド。シート地はフルファブリック。この感触に優れた高級素材でヘッドレストまで仕上げて、快適性を高めた。ベージュ系のツートーンカラーが、シック。

シート上下アジャスター

友の数は
成功の数に比例する。
キャビンの快適性は、装備の数、質の高さに比例する。スペシャルティ・スポーツ、レビン。
装備においてもスペシャルティの名にふさわしい。
ニュークオリティ
3&2door
LEVIN
LEVIN
(閉じた状態)
LEVIN
(開いた状態)
●エアロダイナミックグリル：ラジエーターグリルを可動式にして、必要のない場合は閉じる。
この画期的な新機構で空気抵抗係数、揚力係数、ともに減少。冬季の暖房性能向上にも役立つ。
エアロダイナミックグリルは、冷却液温を感知して自動開閉(夏季の連続高速走行時などに開く)。手動で開状態にロックしておくことも可能。(GT APEXに標準装備)
●ボディー一体大型樹脂バンパー
ボディと一体デザインされた大型の樹脂バンパー。
エアダム効果を生み、レビンの空力特性をさらに高める。
軽い衝突時の衝撃吸収に優れ、軽量化の追求も徹底的だ。
GTV, SR, GT, SE
●大型異形ハロゲンヘッドランプ
レビンの精悍なフロントマスクを、
さらにひきたたせる大型ハロゲンヘッドランプ。夜間走行時に頼もしい。
●ウォッシャー連動・時間調整式
間欠ワイパー
カーブドシルエットを損わず、前方視界
を妨げないセミコンシールドワイパー。
時間調整式間欠機構も備えた
強力型だから、あらゆる雨天走行に
万全だ。(GT APEX, SEに標準装備)
●電動リモコンドアミラー：シートに座ったまま
後方視界の修正がスイッチひとつで可能な、
電動リモコンドアミラー。
駐車や洗車の時に、
ミラーを倒した状態(右の写真)にできる可倒式。
空力特性にもすぐれたフォルムです。
GT APEX, SE, LIME
●ブロンズガラス
有害な紫外線をやわらげる
ブロンズガラス。外観、室内の
両方に高級感を演出してくれる
のもうれしい。(GT APEXに標準装備
●デジタル式クォーツ時計
高精度の水晶発振式を採用。
バッテリー電圧の変化にも
ほとんど影響されず、
正確な時を刻む。
見やすい
デジタル式クォーツ時計だ。
(GT APEX, GT, SR, SE
に標準装備、GTVにオプション)
1:00
●3ウェイトランク
あくまでキャビンと
ラゲージルームは区別したい。
しかしラゲージスペースは
タップリ欲しい。
そういった贅沢な希望を
叶える3ウェイトランク。
分割可倒式のリヤシートを
倒せば、トランクルームが
3変化を見せる。
長尺物の積載も
可能だ。(3ドアGT APEX,
SEに標準装備)
●電動サンルーフ：スイッチ一つで、
キャビンを限りないオープンエアへ開放
する電動サンルーフ。
スイッチオンと同時にデフレクターが作動し、
高速走行時においても、不快な風のまきこみや
風切り音は最小限におさえた。
(LIME, GLを除く全車にオプション)
●オートエアコン
希望の温度にセットするだけで、
センサーが室内、室外の温度、湿度、
日射しの強さを感知して、
キャビンをいつも快適な状態に
キープしてくれるオートエアコン。
エコノミー機構も備えて、
燃費の心配も不要だ。
(全車にオプション)
●フロントスポイラー
ボディ下部に流れこむ空気を左右に整流して、
空力特性を高める。操安性、
および燃費を向上させる効果をもつ。
●リヤスポイラー：リヤウインドウから
流れてくる空気を整流して
空力特性を高める。もちろん
ダウンフォースを高め、
高速安定性も向上。
●革巻ステアリングホイール ●革巻シフトノブ
●革巻ステアリングホイール
手にしっとりとなじむ仕上げ。
ツインカム16バルブとの
対話をより魅力的にする。
ステアリングはグリップを
ひとまわり太目にし、
操作性を高めた。
スポーツパッケージは、①フロントスポイラー②リヤスポイラー
③革巻ステアリングホイール ④革巻シフトノブの4点で構成
されるセットオプションです。(GT APEX, GTV, GTにオプション)
Sports Package
●リヤウォッシャー&ワイパー
カーブドシルエットの一端を構成する
リヤウインドウ。このリヤウインドウの
視界を雨の日にも良好に確保する。
強力無比なリヤウォッシャー&
ワイパーだ。作動時には抜群の
払拭面積を誇り、後方視界を
妨げない、理想的なリヤワイパーだ。
(3ドアGT APEX, SRに標準装備、
GTVにオプション)
●AM/FMマルチラジオ付カセット一体機＋グラフィックイコライザー：最新鋭のラジオ、
カセットプレーヤー、スピーカーの集合体。それが臨場感あふれるレビンのオーディオシステムだ。
写真は、メタル対応・ドルビーNR内蔵のカセットが一体になったAM/FMマルチラジオと、グラフィックイコラ
イザー。自分の好みでチョイスして欲しい。
●パーソナル無線：レビンを、ニューメディアステーションに変貌させる
周波数900MHz、出力5Wの無線機。免許は、簡単な申請だけで
誰でも取得可能。操作も、ボタンスイッチだけでO.K.だ。4km～10kmの
範囲なら、混信なしのクリヤーな音声で、日本中どこでも使用できる。
●コンパクトな応急用タイヤ：レビンのス
ペアタイヤは、軽量・薄型の応急用タイ
ヤを装備。省資源・省エネルギーにも一役
買っている優れたコンパクトなタイヤだ。
24
25

3door

1600
GT APEX

電動リモコンドアミラー装着車。

1600
GTV

ドアミラー装着車。

1500
SR

ドアミラー装着車。

2door

1600
GT APEX

電動リモコンドアミラー装着車。

2door

1600
GT

ドアミラー装着車。

1500
SE

電動リモコンドアミラー装着車。

1500
LIME

電動リモコンドアミラー装着車。

1500
GL

ドアミラー装着車。

写真はテスト走行風景。

New COROLLA LEVIN 主要諸元表

〔車両型式・重量・性能〕

		3ドア			2ドア			
		1600（4A-GEU）		1500（3A-U）	1600（4A-GEU）		1500（3A-U）	
		GT APEX	GTV	SR	GT APEX	GT	SE	GL、ライム
車両型式	5速マニュアル	E-AE86-ECMVF	E-AE86-ECMQF	E-AE85-ECMNS	E-AE86-ESMVF	E-AE86-ESMQF	E-AE85-ESMES	E-AE85-ESMNG
車両型式	2ウェイOD付4速フルオートマチック			E-AE85-ESPNS			E-AE85-ESPES	E-AE85-ESPNG
車両重量	kg	[940]	[935]	[880](910)	[925]	[900]	[865](895)	[855](885)
車両総重量	kg	[1,215]	[1,210]	[1,155](1,185)	[1,200]	[1,175]	[1,140](1,170)	[1,130](1,160)
登坂能力	tanθ	[0.65]	←	[0.47](0.37)	[0.65]	←	[0.47](0.37)	←
最小回転半径	m	4.8	←	←	←	←	←	←
燃料消費率 km/ℓ	60km/h定地走行（運輸省届出値）	[23.2]	←	[26.4](25.0)	[23.2]	←	[26.4](25.0)	←
燃料消費率 km/ℓ	10モード燃費（運輸省審査値）	[13.0]	←	[15.0](12.6)	[13.0]	←	[15.0](12.6)	←
ステアリング型式		ラック&ピニオン式	←	←	←	←	←	←
サスペンション	前	ストラット式コイルスプリング	←	←	←	←	←	←
サスペンション	後	ラテラルロッド付4リンクコイルスプリング・スタビライザー	←	←	←	←	ラテラルロッド付4リンクコイルスプリング	←
ブレーキ	前	ベンチレーテッドディスク	←	ディスク	ベンチレーテッドディスク	←	ディスク	←
ブレーキ	後	ディスク	←	リーディングトレーディング	ディスク	リーディングトレーディング	←	←

車両重量、登坂能力、燃料消費率などの数値は、ミッションタイプ別にカッコの種類で区別しています。5速マニュアル車は[ ]、OD付4速フルオートマチック車は( )です。 ●パワーステアリング付の場合は、車両重量および車両総重量は10kg増加します。●電動サンルーフ付の場合は車両重量および車両総重量は15kg増加します。 ●燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件（気象、道路、車両、運転、整備などの状況）が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なってきます。

〔寸法・定員〕

全長	mm	4,180
全幅	mm	1,625
全高	mm	1,335
ホイールベース	mm	2,400
トレッド 前	mm	1,355
トレッド 後	mm	1,350 (1,345)*1
最低地上高	mm	155 (150)*2
室内 長	mm	1,765 (1,735)*2
室内 幅	mm	1,355
室内 高	mm	1,090*3
乗車定員	名	5

*1 1600車の場合。 *2 GT APEX、GTV、SR、SE の場合。 *3 電動サンルーフ付の場合は室内高は20mm減少します。

〔エンジン〕

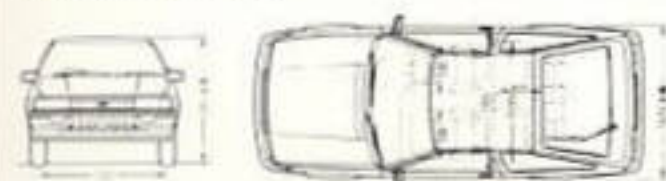
型式	1600(4A-GEU)	1500(3A-U)
種類	水冷直列4気筒DOHC	水冷直列4気筒OHC
内径×行程 mm	81.0×77.0	77.5×77.0
総排気量 cc	1,587	1,452
圧縮比	9.4	9.0
最高出力ps/r.p.m.(JIS)	130/6,600	83/5,600
最大トルクkg-m/r.p.m.(JIS)	15.2/5,200	12.0/3,600
燃料供給装置	"EFI"(電子制御式燃料噴射装置)*	キャブレター(ツーバレルシングル)
燃料タンク容量	50	50
使用燃料	無鉛ガソリン	無鉛ガソリン

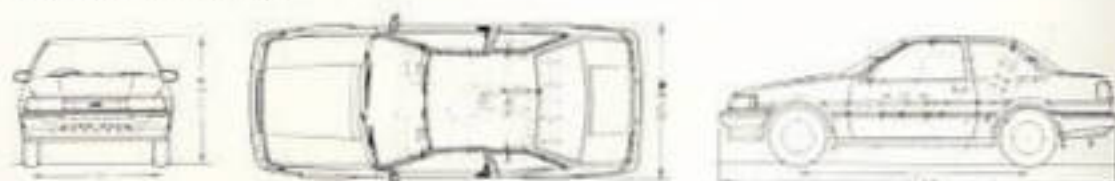
*"EFI"は当社の登録商標です。 ●トヨタの乗用車系ガソリンエンジン（ターボ車を除く）には、燃費性能の向上とロングライフをめざした新開発のオイル「キャッスル・クリーンロイヤルII」が工場充填されています。

〔変速比・減速比〕

		1600	1500	
		5速マニュアル	5速マニュアル	2ウェイOD付4速フルオートマチック
変速比	第1速	3.587	3.789	2.450
変速比	2	2.022	2.220	1.450
変速比	3	1.384	1.435	1.000
変速比	4	1.000	1.000	0.688
変速比	5	0.861	0.865	—
変速比	後退	3.484	4.316	2.222
減速比		4.300	3.727	3.909

●道路運送車両法による新型自動車届出数値。製造事業者：トヨタ自動車株式会社

〔寸法図〕

3ドア1600GT APEX

2ドア1600GT APEX

写真は、ヨーロッパのビッグサーキットのひとつ、
スパ・フランコルシャンでのテスト車両走行。

日曜・祝日もショールーム、オープン

●この車についてのお問い合わせは、お近くの営業所へ………

●名古屋市内

本社営業所	●高辻交差点東へ100m（本社内）	☎〈052〉881－1511
中営業所	●東邦ガス本社北隣り	☎〈052〉871－4741
東営業所	●茶屋ケ坂バス停前	☎〈052〉721－1481
東名営業所	●東名インター東500m グリーンロード沿い	☎〈05616〉2－7001
天白営業所	●島田橋東へ1kmバイパス沿い	☎〈052〉802－3361
南営業所	●南区役所筋向い	☎〈052〉821－1111
緑営業所	●名四有松インター北へ150m	☎〈052〉623－6821
中川営業所	●国道一号線沿い昭和橋東詰	☎〈052〉651－5321
八田営業所	●国鉄八田駅南へ400m	☎〈052〉353－5351
西営業所	●豊公橋東詰め	☎〈052〉412－3331
特販部	●高辻交差点東へ100m（本社内）	☎〈052〉881－1511
本社マイカーセンター	●高辻交差点東へ100m	☎〈052〉881－1511
島田マイカーセンター	●島田橋東100m 天白区役所前	☎〈052〉804－0121
高畑マイカーセンター	●地下鉄高畑駅南500m	☎〈052〉351－8481
東名マイカーセンター	●東名インター東500m グリーンロード沿い	☎〈05616〉2－7001
本社サービスセンター	●高辻交差点東、自動車会館南	☎〈052〉881－1511

●尾張地区

稲沢営業所	●稲沢市役所南200m	☎〈0587〉21－3355
尾西営業所	●県道一宮・大垣線沿い尾西信用金庫本店西200m	☎〈0586〉62－2211
一宮営業所	●名岐バイパス沿い、ヨコイ家具北隣り	☎〈0586〉77－1151
犬山営業所	●木津用水東へ200m一宮、犬山線沿い	☎〈0568〉61－2796
小牧営業所	●小牧インターチェンジ南へ2km	☎〈0568〉76－3195
春日井営業所	●国道19号線沿い、春日井高校南	☎〈0568〉81－6115
瀬戸営業所	●瀬戸商工会議所西へ50m 瀬港線沿い	☎〈0561〉21－2121
小牧マイカーセンター	●小牧インターチェンジ南へ2km	☎〈0568〉73－9772
春日井マイカーセンター	●国道19号線沿い、春日井高校南	☎〈0568〉82－7727

●三河地区

猿投営業所	●四郷交差点東・猿投農林高校南	☎〈0565〉45－8601
三好営業所	●[illegible]	☎〈05613〉4－2611
豊田営業所	●豊田警察南	☎〈0565〉32－7171
西三河営業所	●平針街道沿、フタバ産業・マルヤス工業西隣	☎ 岡崎〈0564〉24－1816 豊田〈0565〉21－1661
知立営業所	●知立バイパス藤田尾南	☎〈0566〉81－3601
安城南営業所	●米津橋北、アイシン精機西尾工場南	☎ 安城〈0566〉92－3511 西尾〈0563〉[illegible]
衣浦営業所	●衣浦大橋東詰	☎〈0566〉53－0067
豊橋営業所	●中部中学南100m	☎〈0532〉54－4781
豊田マイカーセンター	●豊田警察南、当社豊田営業所前	☎〈0565〉34－0081
岡崎マイカーセンター	●岡崎公園明神橋南詰	☎〈0564〉54－0911

トヨタカローラ愛豊

素敵な、トヨタカローラ／カローラ カローラII セリカ カムリ タウンエース カローラバン

Fun To Drive クルマは、もっとすてきな乗りものになる。新技術一時代はTOYOTA

151040 5903

本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。（このカタログの内容は昭和59年3月現在のもの）ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の塗色とは異なって見えることがあります。

お問い合わせ、ご相談は
トヨタ自動車株式会社 お客様相談センターへ
●名古屋（本部） 052(952)3333
●東京 03(817)7333
●大阪 06(252)2255

本部所在地 〒461 名古屋市東区泉一丁目23の22